

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2026年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第13回講義

デジタル庁ミッション「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化を。」って何だ

デジタル庁デジタル社会共通機能グループ 参事官

中川 拓哉 氏

デジタル庁ミッション「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化を。」を聞いたとき、正直どう思われたでしょうか。そのときの印象を持ってきてください。

役所の文章にツッコミを入れつつ、ではどうするかを一緒に考えましょう。発足から5年を迎えようとするデジタル庁の現時点と、国家公務員の仕事のリアルも併せてご紹介します。ご質問、ご指摘、お困りごと相談、諸々大歓迎です。わたしも相談させていただきたいです。よろしくおねがいします。



日時: 7月10日(金)

5 講目 16:30-18:00

受講方法:

日本製鉄オープンホールによる対面授業

中川 拓哉先生

大阪府出身。岡山大学環境理工学部卒業、同大学大学院修了(環境システム工学修士)。

平成14年総務省入省。第5世代移動通信システム(5G)の日本導入にあたる技術的条件の策定、情報通信分野の研究開発支援などに従事。在ロシア日本大使館書記官、国際戦略局国際経済課課長補佐、国際戦略局技術政策課研究推進室課長補佐、総合通信基盤局電波部移動通信課、国際戦略局技術政策課統括補佐、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)Beyond 5G(6G)基金担当、標準化担当、総務省電波部重要無線室長を経て、令和7年7月より現職。

担当:工学系教育研究センター 小崎 完教授